

「侵害コンテンツのダウンロード違法化等に関する パブリックコメント」の結果概要 (個人：「意見提出フォーム」)

目次

<u>「意見提出フォーム」の結果概要</u>	1
<u>1. ダウンロード違法化についての意見</u>	2
①賛成, どちらかといえば賛成と思われる意見	2
②反対, どちらかといえば反対と思われる意見	3
③要件次第であるという意見	6
<u>2. リーチサイト対策についての意見</u>	8
①賛成, どちらかといえば賛成と思われる意見	8
②反対, どちらかといえば反対と思われる意見	9
③要件次第であるという意見	10
<u>3. 海賊版対策全般についての意見</u>	12

※論点別に集計しているため、掲載している件数を合計しても、総意見数にはならない。
※事務局において適宜必要な整理・統合を行っている。なお、誤解に基づくと思われる意見等もそのまま集計・記載している。

「意見提出フォーム」の結果概要

1. ダウンロード違法化についての意見 : 3,261件

- ① 賛成, どちらかといえば賛成と思われる意見 : 27件
- ② 反対, どちらかといえば反対と思われる意見 : 3,050件
- ③ 要件次第であるという意見 : 184件

2. リーチサイト対策についての意見 : 154件

- ① 賛成, どちらかといえば賛成と思われる意見 : 33件
- ② 反対, どちらかといえば反対と思われる意見 : 46件
- ③ 要件次第であるという意見 : 75件

3. 海賊版対策全般についての意見 : 9件

- ・ サイトブロッキングに反対という意見
- ・ 広告出稿抑制を進めるべきという意見 等

4. その他 : 38件

- ・ 著作権法一般に関する意見
- ・ 回答様式が使いにくいなどの手続面に関する意見 等

1. ダウンロード違法化についての意見

【「①賛成, どちらかといえば賛成」と思われる主な意見】

- 違法化が世論に浸透しなければ日本のアニメや漫画, 映画全てにおいて衰退する一途を辿る。いまだに世間では違法ダウンロードを違法だと認知している人が少ない。
- 受信者のダウンロードが適法なままでは違法アップロード規制も功を奏しない。
- 悪意を持たないユーザーが知らず知らずのうちに法を犯してしまう危険性を排除しつつ悪質な案件については罰することができるようになっているので, 良い方針だと思う。
- 違法ダウンロードによって作家や出版社が被る損失を減らしてもらいたい。取締りを厳罰化することが違法ダウンロードは犯罪だという意識を高めることにもつながると思う。

1. ダウンロード違法化についての意見

【「②反対，どちらかといえば反対」と思われる主な意見】

- (i) インターネット上に掲載されたコンテンツは、適法にアップロードされたのか違法にアップロードされたのか判断が難しいものが多いため、ダウンロードを控えることになる（同旨93件）
- (ii) 重要な情報をスクリーンショットで保存しようとする際に、違法画像等（例：SNSのアイコン）が入り込むことが、違法になる（同旨1,057件）
- (iii) 漫画の1コマのダウンロードや、論文の中に他人の著作物の違法引用がされている場合の当該論文のダウンロードなど、ごく一部の軽微なダウンロードでも違法になる（同旨11件）
- (iv) 原作者の許諾を得ずに創作された二次創作・パロディのダウンロードが、違法になる（同旨50件）
- (v) 無料で提供されているコンテンツ（例：無料で配布・配信されている雑誌，漫画，ネット記事）が違法にアップロードされている場合に、そのダウンロードが違法になる（同旨5件）

1. ダウンロード違法化についての意見

(vi) 権利者がアップロードを問題視していない（黙認している）場合でも、ダウンロードが違法になる（同旨26件）

(vii) 権利者により濫用的な権利行使がされる可能性や、刑事罰の規定の運用が不当に拡大される可能性がある（同旨256件）

※ 上記（i）～（vii）は、「（別紙）質問事項及び回答様式」の2.（1）（i）～（vii）に相当する事項を記載している。

(viii) まずはアップロード側の取り締まりを強化すべき（同旨683件）

(ix) 表現の自由の規制，言論弾圧，情報収集の萎縮，文化の衰退（創作活動の衰退）等につながる（同旨605件）

(x) そもそもダウンロード違法化は実効性がない（同旨147件）

(xi) インターネット利用の自由が損なわれる（同旨126件）

1. ダウンロード違法化についての意見

(xii) その他, 主なもの

- 単なる閲覧行為でも違法になってしまう
- 具体的な要件や適法・違法の判断基準が曖昧である
- 権利侵害や不正行為等の証拠の保全に支障が生じる
- サイトブロッキング等のより強力な手段を導入する口実として持ち出される
- 学問の衰退を招く恐れがある
- そもそも「深刻な海賊版被害への実効的な対策を講じること」と「国民の正当な情報収集等に萎縮を生じさせないこと」という2つの要請の両立は不可能である
- 法案の検討プロセスについて疑義がある（設問の内容や選択肢が恣意的である, 前回検討していたものと同じ内容の案の意見を聞くことは不適切, 今後の進め方が非常に懸念される等)

1. ダウンロード違法化についての意見

【「③要件次第である」という意見における主な提案】

- (1) スクリーンショットを違法化の対象から除外する（同旨99件）
- (2) 「著作権者の利益を不当に害する場合」という要件を追加する（同旨28件）
- (3) 「原作のまま」という要件を追加する（二次創作・パロディ等を対象から除外する）（同旨21件）
- (4) 海賊版サイトからのダウンロードに限定する（同旨17件）
- (5) 著作物の全部又は相当部分をダウンロードする場合に限定する（同旨16件）
- (6) 違法ダウンロードしたコンテンツで不当に利益を上げている場合に限定する（同旨13件）
- (7) 「軽微利用」を違法化の対象から除外する（同旨11件）

1. ダウンロード違法化についての意見

- (8) 刑事罰の要件を厳格化する（有償著作物への限定，反復継続性を求めるなど）
（同旨7件）
- (9) 漫画やアニメ等の深刻な海賊版被害が発生している分野に対象を限定する
（同旨7件）
- (10) 刑事罰自体を科さない（同旨3件）
- (11) その他，主なもの
 - ・ 主観要件に問題がある（判断基準が不明確，ユーザーの知識や能力により取扱いが変わるため意味がないなど）
 - ・ 正当な目的（研究，証拠収集など）でのダウンロードを違法化の対象から除外すべき
 - ・ フェアユースを認める条項を検討すべき
 - ・ 適法なコンテンツであることが分かるように著作権表示を義務付けるべき

2. リーチサイト対策についての意見

【「①賛成, どちらかといえば賛成」と思われる主な意見】

- リーチサイトに関してしっかり規制をかけて取り締まって頂きたい。海賊版を撲滅して著作権者の権利を守るように働きかけてほしい。
- リーチサイトの運営者を罰することができるようにしてほしい。
- 侵害コンテンツのダウンロード違法化およびリーチサイト規制のための法整備は適切かつ迅速になされるべき。海賊版サイトは漫画家他クリエイターの利益を不当に奪うだけで、何ら人々にとって価値ある創作活動を行っていない。
- リーチサイトを違法とするのは問題ないが、ダウンロードは違法にするべきでない。

2. リーチサイト対策についての意見

【「②反対，どちらかといえば反対」と思われる主な意見】

- ・ リンクを貼る行為はインターネットにおける意見交換や情報収集の過程で重要な役割を果たしている。このように表現の自由にとって重要なリンクを貼る行為一般に萎縮効果を及ぼすような法律を構築してはいけない。海賊版対策についてはアップロードした人物を速やかに特定できるような仕組みを作るべき。
- ・ 民間ニュース会社や，悪意無い個人ニュース「まとめサイト」などに代表されるサイトではリーチサイト方式が採用されているため，弊害が非常に大きい。
- ・ 違法なリーチサイトについて，著作権法改正ではなく，漫画家や出版社など権利者が損害賠償請求などの訴訟を提起すべき。
- ・ インターネットの根幹をなすハンパーリンクへの著しい悪影響があり，また，国内法の及ばないリーチサイトには効力がなく，むしろ文化の発展を阻害する懸念がある。少なくとも国内のリーチサイトに対しては，利益を上げる元となる広告の出稿を禁止する法制化などで対策するべき。
- ・ リーチサイトに対する刑罰対象とその範囲が具体的に指定されていない。にも拘らず非親告罪とされており，このような形で罰則に対する適応範囲が明確でない時点で「国民の正当な情報収集等に委縮を生じさせない事」という要請を満たせていない。

2. リーチサイト対策についての意見

【「③要件次第である」という意見における主な提案】

- (1) リーチサイト運営行為に対する刑事罰を「親告罪」とする（同旨46件）
- (2) 海賊版対策と直接関係しないサイト（例：SNS・ブログ，無償・非商用のリンク集，引用の要件を満たさないニュースのリンク集など）をリーチサイトの対象範囲から除外する（同旨22件）
- (3) 「著作権者の利益を不当に害する場合」という要件を追加する（同旨5件）
- (4) リーチサイトの定義を明確化する（同旨4件）
- (5) 「原作のまま」という要件を追加する（同旨4件）
- (6) 「著作物の全部又は相当部分」という要件を追加する（同旨3件）
- (7) 対象著作物の範囲を限定する（漫画・アニメなど）（同旨2件）
- (8) 刑事罰自体を科さない（同旨1件）

2. リーチサイト対策についての意見

- (9) 刑事罰の要件を厳格化する（有償著作物への限定，反復継続性を求める，事前警告を行っても行為をやめない場合に限定するなど）（同旨1件）
- (10) プラットフォームサービスがリーチサイトに該当しないことを条文上明確化する（同旨1件）
- (11) リンク提供者でなくリーチサイト運営者のみを違法化の対象とする（同旨1件）
- (12) 非親告罪の適用を，有償著作物へのリーチサイトに限定する（同旨1件）

3. その他海賊版対策全般についての意見

【その他海賊版対策全般についての主な意見】

- 収益化手段は広告であることが大半であるため，①国内広告事業者向けには，業界団体経由のガイドライン制定とその厳守指導，②海外広告事業者向けには，GAFAT税制対応同等以上の関税の実施が有益なのではないか。
- 違法ではないコンテンツまでブロッキングに巻き込まれて閲覧できなくなる可能性が少なくなく，創作活動の萎縮やコンテンツの衰退につながる可能性があるため，海賊版対策としてサイトブロッキングは不適切である。
- 違法サイトは見られないものが増えてきているが，公式の動画サイトにも違法アップロードが多々見受けられるため，対策をお願いしたい。
- 違法アップロードを著作権侵害された本人以外が通報しても刑事罰に問えるようにしてほしい。